

伊勢は「心の故郷」「魂の源郷」とも呼ばれ  
われわれの遠い祖先よりあこがれ慕われてきた「祈り」の地であります

十二月 伊勢の神宮においては月次祭がとり行われます

この月次祭にあわせて

特別講習会「神話を体感する会」を開催します

神宮の神域・神路山より流れる五十鈴川で

日本古来の修養法「禊」の精神にて「水行」をおこない

身も心も清めて奉拝いたします

夜の帳の降りた千年木立の静寂のなか  
神宮の杜にて太古より続けられてきたこの尊いお祈りは  
魂の奥にねむる日本人の精神を呼び醒まします

令和三年の師走 一年の禊 祓を  
伊勢にておこないませんか

# 神話を体感する会

12/16~17



神谷 宗幣(かみや そうへい)

インシカイカク㈱代表取締役  
「日本の若者の意識を変える」  
ことを目指し2007年吹田市議  
会議員に初当選。2期6年務め  
る。2013年にネットチャンネル  
「CGS」を開設。政治や歴史、  
経済をテーマに毎日番組を配  
信し、若者の意識改革に努め  
る。著書『子供たちに伝えたい  
「本当の日本」』など多数。



中村 公一(なかむら こういち)

Global Support Limited  
最高執行責任者  
2006年 Global Support Limited  
を設立。香港・上海・バンコク・  
台北・東京・埼玉を拠点に、約  
5000名の会員組織を運営。年  
間 150回以上の講演を行い、  
真の経済教育の普及を通じて  
健全な社会発展や多くの方の  
幸福実現に向けて活動する。



葛城 奈海(かつらぎ なみ)

ジャーナリスト  
東京大学農学部卒業後、自  
然環境問題や安全保障問題  
に取り組み、森づくり、米づくり、  
漁業活動等の現場体験をもと  
にメッセージを発信。防人と歩  
む会会長、やおよらずの森代  
表、皇統(父系男系)を守る国  
民連合の会会長を務めるなど、  
多方面にわたり活動する。



寺岡 賢(てらおか まさる)

公益財団法人修養団 講師  
修養団講習会や研修の指導  
にあたる。また日々の生活に  
活かせる心の在り方を広げたい  
と各地に出講。建国の神話  
や歴史、皇室、伊勢神宮を主  
なテーマに日本人の精神性を  
伝える講演に「日本人に生ま  
れて良かった」と熱い感動を呼  
んで講演会が口伝えて広がる。

12月16日(木)

[第1日]

受付は 11 時 30 分から

12:30～ 開講心得(礼法作法の実習)  
開講式・童心行(みんなでふれあう)  
14:50～ 講演(神谷宗幣 講師)  
16:00～ 講演(中村公一 講師)  
17:15～ 水行方法についての説明  
18:00～ 夕食  
19:15～ 神宮月次祭について(祭儀の説明)  
水行(五十鈴川にて禊)  
20:45～ 内宮月次祭奉観(神宮夜間参拝)  
入浴・懇親会・消灯

※ 水行は必修ではありません。ご体調に合わせて  
“水行なし”でのご参加・お申し込みも可能です。

12月17日(金)

[第2日]

5:30 起床・洗面・寝具の整理  
6:00～ 朝の行事(静座行から1日を始める)  
神宮(内宮)特別参拝  
8:00～ 朝食  
9:20～ 講演(葛城奈海 講師)  
10:30～ 講演(寺岡賢 講師)  
閉講式・解散(12時30分頃)

[主催] 神話を体感する会(代表 神谷宗幣/イシキカイカク(株))

[共催・会場]

公益財団法人修養団 伊勢青少年研修センター

〒516-0024 三重県伊勢市宇治今在家町 153 番地

TEL 0596-25-0265 FAX 0596-25-0309

E-Mail ise@syd.or.jp URL https://www.syd.or.jp/ise/

[日時]

令和3年12月16日(木)～17日(金)

一泊二日間

[集合] 12時30分までにお越しください

[会費] 28,000円(税込)

※会費には、受講料、宿泊・食事代など含まれます。

[定員] 180名

[服装]

神宮特別参拝の際、男性はスーツ

ネクタイ・革靴、女性はスーツ・礼装または

準じた服装となります(ジャケット着用・ブーツ不可)

※ 12月の夜間参拝は非常に冷え込みます。コートなどの防寒着・マフラー・手袋、また暖かい下着など、防寒対策は各自で充分にご準備ください。カイロなども準備されると便利です。



[持ち物] 筆記用具、洗面用具、タオル、着替え、トレーニングウェア等の運動に適した服装、健康保険証など

※ 宜しければ、故郷の一品(お酒・珍味・果物など)をみなさんと持ち寄って、ともに味わってみませんか!

[申し込み] 下記に必要事項をご記入の上、郵送又はFAX・メールにて伊勢の修養団宛てにお申し込みください。

※ 受付後、参加要項などの発送はとくに行っていないので、上記を参考にして当日ご来場ください。

[申込締切] 令和3年12月10日(金)

### 神話を体感する会 申し込み書(様式)

ふりがな	年齢 ( )歳	性別 (男・女)	
氏名			
住所 [〒 - ]	電話番号 [ ]		
通信欄 (宜しければ、これまでの本団参加事業名やご紹介者などをご記入ください)			QRコードから申し込みフォームに進めます

※個人情報は、この事業に関する連絡にのみ使用いたします。

公益財団法人修養団(SYD)は・・・

明治39年(1906)東京府師範学校(現在の東京学芸大学)に学ぶ蓮沼門三を中心とする青年たちの手によって創立され、平成28年(2016)2月11日をもって110周年を迎えた社会教育団体です。平成23年3月22日には内閣総理大臣より「公益財団法人修養団」として認定を受けました。

日本における社会教育団体の源流ともいわれる修養団(SYD)は、明治、大正、昭和、平成の四代にわたり社会教育一筋の道を歩み、激動の時代も常に「愛と汗」の精神の実行実働による“明るい社会建設”を目指し、様々な困難を乗り越えてきました。今日、修養団では基本理念である「愛と汗」を信条とした「幸せの種まき運動」を全国的に展開し、生涯学習社会のパイオニアとして青少年教育や社会教育の分野で様々な活動を行っております。